

令和2年度 全国消費者フォーラム

# 共生社会の実現に向けて

—「誰一人取り残さない」社会へ—

現代社会はさまざまな主体により構成されていますが、その程度は必ずしも一様ではありません。誰もが相互に尊重し、積極的に参画できる共生社会を実現するためには、私たち一人ひとりが支え合うことの重要性を考え、行動する必要があります。

こうした共生社会を熟成させていくことは、“誰一人取り残さない”世界の実現を目指す「持続可能な開発目標(SDGs:Sustainable Development Goals)」にもつながるものです。

本フォーラムでは、共生社会の実現のため、また、消費者の安全・安心を地域社会全体で将来にわたって確保するため、消費者、消費者団体、NPO、事業者(団体含む)、教育関係者、行政、福祉関係者、学生などが、地域で活動、学習、調査・研究等を行った成果を報告・討論する場を提供します。

令和3年**2月22**日(月)

12:30~16:30  
(12:00開場)

アルカディア市ヶ谷(私学会館) 東京都千代田区九段北4-2-25

**参加者** 消費者問題に関心のある方ならどなたでも参加できます

**参加費** 1,000円(消費税を含む)※会場発表者は無料

**定員** 257人(新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、定員を縮小しています)  
※幅広く多くの皆様にご参加いただくため、各団体からの参加者は最大3名までとさせていただきます。

**問合せ先** 独立行政法人国民生活センター教育研修部教務課

〒108-8602 東京都港区高輪3-13-22

電話:03-3443-6207 FAX:03-3443-6201



## 会場

### アルカディア市ヶ谷(私学会館)

東京都千代田区九段北4-2-25

#### アクセス▶

地下鉄(東京メトロ)有楽町線・南北線 市ヶ谷駅(A1-1)出口から徒歩2分

地下鉄(都営地下鉄)新宿線 市ヶ谷駅(A1-1・A4)出口から徒歩2分

JR中央線(各駅停車)市ヶ谷駅から徒歩2分



## 日程およびプログラム

### 分科会(テーマ・アドバイザー) 12:30~14:00

#### 第1分科会 消費者被害防止への取組み

アドバイザー兼司会 弁護士(国民生活センター客員講師) 池本 誠司

#### 第2分科会 学校における消費者教育の取組み

アドバイザー兼司会 公益財団法人消費者教育支援センター主任研究員 淑徳大学総合福祉学部非常勤講師 庄司 佳子

#### 第3分科会 連携・協働による消費者教育の取組み

アドバイザー兼司会 独立行政法人教職員支援機構つくば中央研修センター長 清國 祐二

#### 第4分科会 SDGsー成熟した消費社会を考える取組みー

アドバイザー兼司会 公益財団法人日本消費者教育支援センター専務理事 首席主任研究員 柿野 成美

#### 第5分科会 安全・安心な暮らしのための多様な取組み

アドバイザー兼司会 相山女学園大学現代マネジメント学部教授 日本消費者教育学会会長 東 珠実

※分科会終了後、ビデオ発表及びポスター発表を行います(16:30終了)

### 全体会 14:40~16:00

#### 主催者挨拶

独立行政法人国民生活センター 理事長 山田 昭典

#### 分科会のまとめ及びメインテーマを巡る討論

#### 各分科会アドバイザー

※全体会については別途、オンラインでも配信する予定です(参加費無料、資料なし)。

参加のお申込みや詳細については、1月上旬に当センターホームページに掲載する予定です。

## 申込方法

国民生活センターホームページより申込みを受付けます。

<http://www.kokusen.go.jp/seminar/info.html>

※詳細はホームページに掲載している実施要領をご覧ください。

#### 【申込みシステムの操作等に関する問合せ先】

国民生活センター「全国消費者フォーラム」ヘルプデスク

【運営委託事業者】株式会社オーエムシー TEL:03-5362-0127(受付時間:平日9:30~17:30)

**申込期間:令和2年12月18日(金)夕方から令和3年2月12日(金)夕方まで**

定員になり次第、締め切らせていただきます。

